



AAA

やっばりね! えーっ!? えーっ!? えーっ!?

やったね!

想定内?



県立美術館の格付けはAAA!

～日本経済新聞調査の実力ランキング～

10月14日付の日本経済新聞に、うれしいニュースが掲載されました。同紙が、国立を除く全国の主な都道府県立・市区立の美術館134館を対象に、

- ① 展覧会や収蔵品の充実度を表す《学芸・企画力》
- ② 運営の安定度を表す《運営力》
- ③ 学校や商業施設との連携をみる《地域貢献力》

以上の三点から総合的に評価した結果、最高ランクの「AAA」に横浜美術館、愛知県美術館、東京都写真美術館、神奈川県立近代美術館、東京都現代美術館の5館と共に、静岡県立美術館が入ったのです! 素晴らしいことだと思いませんか? 飯田主任学芸員は「高い評価を得られました。が、これに甘んじることなく我々学芸員も『もっとアートを、もっとよろこびを』をモットーに、美術館を進化させたい。ボランティアやサポーターの皆様の活動も高い評価の一因です。今後も活動を継続発展させてほしいですね」と語っています。

グループ紹介

第1回/草薙ツアーグループ

静岡県立美術館には様々なボランティア活動があります。今回はその中のひとつ「草薙ツアーグループ」をご紹介します。

草薙ツアーグループとは…

地域と美術館をつなぐ活動をしている美術館ボランティアグループです。今年は春と秋に美術館周辺を歩いて巡るツアーを2回行いました。美術とは一見関係ないと思われるところから、誰でもが美術館を身近に!…というコンセプトのもとにツアーは計画されています。その他に、美術館のお庭にある「杉山彦三郎記念茶畑」の保護・育成ということで、地元農家の方々と共に年間を通じ除草、施肥料等行い、市民参加のお茶摘やお茶会等も行っています。美術館ボランティア活動を通じ、社会への貢献を!と頑張る明るく楽しいパワフルな仲間たちです!(文責/前田)



秋のツアー
11/23(木)実施

雨天予報でしたが曇りをキープ、参加申し込み53人・スタッフ16名・学芸2名・ゲスト4名(大澤先生・図書館調査課長田中さん・杉山彦三郎記念茶畑保護育成にご尽力の田中貞三郎氏・地元農家大山氏)、総勢77名、大盛況のうちに終了しました。

活動拝見

サポーターの皆様には、当美術館の展覧会ポスターの掲示をお願いしています。ポスターがどこに貼られているのか、平成18年3月の皆様からの活動アンケートに基づいて集計しました。多い順に、

- ① 自宅の入口、塀など (24%)
- ② 近所の商店、美容院など (23%)
- ③ 職場など (15%)
- ④ 公民館、図書館、郵便局など (14%)
- ⑤ 学校など (11%)
- ⑥ 地域などの掲示板 (10%)

という結果でした。一ヶ所に固定せず、その都度変えられる方、リーフレットを掲示して下さる方もいました。

さて、廻廊では皆様の活動の様子を紹介して行く予定です。写真なども添えて広報支援グループまでお知らせいただければ幸いです。メールは下記まで。お待ちしております!

〈 iida@spmoa.shizuoka.shizuoka.jp 〉

編集後記

サポーター通信第1号、いかがでしたか? 『廻廊』は県美所蔵の秋野短さんの作品タイトルでもありますが、美術館のいろいろをゆつくり眺めて回るイメージで名付けました。たとえば寺院の中庭を囲む廻廊なんかは自然と美術を同時に体感できたりしますよね。あんな感じですよ。静岡県立美術館ってそういうところなんじゃないでしょうか。そういうわけで皆さん、『もっとアートを、もっと県美を』楽しみ、応援して行きましょうね。よろしくお願いします。